

ローザンヌ国際バレエコンクール コンクールの概要 COMPETITION PROCEDURE

コンクールは3段階で構成される。

- 第1段階： 医療関連資料の審査
- 第2段階： ビデオ選考
- 第3段階： モントルー開催：選考（5日間）・決選（1日）ネットワーク・フォーラム（半日）

第1段階： 医療関連資料の審査 MEDICAL RECORD EVALUATION

コンクール参加希望者は医療関連資料に必要な事項を全て記入し2020年9月30日までに提出する。記入した資料は**オンラインの登録フォーム**（registration form）より**アップロード**する。紙面による提出は不可。ファイルネームは参加者のフルネームを以下の順で作成する；

氏（LAST NAME）大文字・名（First name）小文字 例: LAST NAME First name

医療関連資料については以下の項目について全て記入して提出すること。（資料の記入用紙は www.prixdelausanne.org から、オンラインで入手する。）

- Growth Diagram 成長過程における身長及び体重のデータ
- State of Health 健康状態に関するアンケート
- Eating Attitude Test 食生活に関するアンケート

顔写真（化粧無し）と全身の写真（素足・タイツ着用は自由・レオタード着用）を、医療関連資料に加える。編集をした写真は、認められない。用意する写真については、ローザンヌ国際バレエコンクールのホームページに掲載される撮影例を参照すること。

***上記3つの資料全てに、医師の詳細な連絡先と公式な印（公印）が押してある事を確認すること。**

提出資料に記された内容に健康上の問題を示している可能性がある場合、参加希望者がビデオ選考、及びコンクールに参加できるか否かについては、ローザンヌ国際バレエコンクールのコンサルタント医師に決定の権限がある。

第2段階： ビデオ選考 VIDEO SELECTION

ローザンヌ国際バレエコンクール参加希望者は、当コンクールのホームページ（www.prixdelausanne.org）からオンライン登録を行い、稽古場での自身のクラシックバレエのエクササイズと、コンテンポラリーダンスのアンシェヌマン、もしくはバリエーションを、ビデオファイルに収録してオンラインで当コンクール事務局に送付する。（ビデオファイルには1人のみ撮影）

ビデオファイルは下記の全事項を満たしていなければならない。何らかの不足があった場合は、選考委員会に選考対象から除外する権利がある。

1. フォーマット

- 収録媒体は、ビデオファイルのみ。ビデオファイルがアップロードできない場合は、registration@prixdelausanne.org宛てに問い合わせること。
- 参加者のフルネームを含むビデオファイルネームを必ず入力すること。
氏(LAST NAME) 大文字 名 (First name) 小文字 例: LAST NAME First name
- 参加者を匿名で審査するため、氏名等の個人情報を映像画面上に**記録しないこと**。

- 録画した画質・音質が良好であるか確認してからアップロードすること。
 - 画像の安定の為に三脚を使用しての録画を推奨。
 - **ダンサーが最も良く見える角度にカメラを設置すること。**バーワークについては、バーに対して斜め前のアングルから撮影、センターワークはスタジオ正面側から撮影する方法を推奨。 ※ホームページ上の推奨例 “Examples”を参照すること。
 - 映像と別に音声を収録して編集してはならない。
 - 教師の音が聞こえてはならない。
 - 日中に窓に面して行う撮影は避けること。
 - スタジオ内の電灯をフルに使用して撮影すること。
 - 撮影は数日、数週間に渡って行うのではなく一気に行うこと。
 - **ビデオファイルの収録容量が 250MB を超えないこと。**

2. ビデオファイルの収録内容

提出するデジタルビデオファイルの録画内容は約 15 分とする。参加者の芸術性、音楽性、技術力を判断できるものであり、最初から最後まで全身を撮影したもので、**以下 3 つのシーンを含まなければならない。** (ダンスは表現の手段であることをよく理解し、テクニックのみに執着した内容にならないよう留意すること。)

2. 1 バー・レッスン (トータル 5 分以内)

すべて同じ側のエクササイズを、**片側のみ**撮影する。

足首から下の部分の構造がよく見えるよう、**バーを背にした状態で立ち**、素足で 1 番からのウォーミングアップから開始。(タイツ着用のこと) ※ホームページ上の推奨例 “Example”を参照。

ウォーミングアップに続いて男子も女子もソフトバレエシューズを履いて、以下の内容を含むバー・レッスンを行う。

- プリエ
- タンデュ
- アダージオ (バットマン・レント (battements lents)、デヴロツペのいずれか、または両方を含む)
- グラン・バットマン

2. 2 センター

- ピルエット・アンデオールとアンデダンのコンビネーション (ソフトバレエシューズ着用)
- アダージオ (ソフトバレエシューズ着用)
- アレグロのコンビネーション
 - 小さなジャンプとバットゥリー (ソフトバレエシューズ着用)
 - アッサンブレ、ジュテ、シッソヌなどを含むミディアムサイズのジャンプのコンビネーション (ソフトバレエシューズ着用)
 - 右回りと左回りのトゥール・アン・ルール (男子のみ)
- ポワントシューズ着用でのエクササイズ (女子のみ)
 - ウォーミングアップのエシャッペ・ルティレ、アンデオールとアンデダンのダブル・ピルエット
- グラン・アレグロ (使用音楽は 32~64 小節)
 - 女子はポワントシューズ着用し、アンシェヌマンに斜めに進行するターンを含めること。
 - 男子はアンシェヌマンに、カブリオール、アントルシャ・シス、ダブル・トゥール・アン・ルールを含めること。

2. 3 コンテンポラリーのアンシェヌマンもしくはバリエーション (2 分以内)

- ローザンヌ国際バレエコンクールの**課題バリエーション以外**のものであること。
- このアンシェヌマンについては、クラシックバレエとは異なる動きができることを見せるものであること。

- コンテンポラリーのアンシェヌマンもしくはバリエーションを含まないデジタルビデオファイルは選考の対象にならない。
- 舞台上で上演されたパフォーマンス等の録画を抜粋したものは**受理されない**。

3. ビデオ選考用の映像撮影時の服装

背景と服装の色のコントラストに気をつけること。（例：白い背景の前で撮影する場合には、白いレオタードを着用しない。黒い背景の前で撮影する場合には、黒いレオタードを着用しない。）

3. 1 バー・レッスンとセンター

男子：

- 濃い色のタイツ、身体にフィットしたシンプルなTシャツ（色は自由）を着用。
- カットオフタイツ、レッグウォーマー、ゆったりしたTシャツの着用は不可。

女子：

- 白もしくはピンクのタイツ、袖なし・シンプルなレオタードを着用（色は自由・柄は無し）。
- スカート、練習用チュチュ、レッグウォーマー、ゆったりとしたTシャツの着用は不可。

3. 2 コンテンポラリーのアンシェヌマンもしくはバリエーション

男子・女子： 裸足、ソフトバレエシューズ、もしくは足の裏を保護するための
ニュー・ピエ（フット・アンディーズ）から選択

4. 申し込み締め切り

4. 1 ビデオ選考への登録申し込みについて

- ◇医療関連資料の提出は、**2020年9月30日までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に必着のこと**。
- ◇ビデオ選考参加のための登録資料、一次登録料175スイスフランは**2020年9月30日までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に必着のこと**。
- ◇ビデオファイルは**2020年10月18日までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局宛に必着のこと**。

この日付以降に到着した医療関連の資料・登録資料・ビデオファイルは審査対象にはならない。

選考委員会により、ビデオファイルを送付した応募者の中から**最大80名**が選抜される。

選考後の決定変更は一切行われぬ。ビデオ審査、及び医療関連資料の審査の結果、**選抜された参加者は、2020年10月29日までにその旨の通知を受け、2021年1月31日（日）から2月7日（日曜日の朝）までモントルー**で開催されるコンクール（第3段階）への参加が許可される。

4. 2 第3段階（選考・決選・ネットワーク・フォーラム）参加の登録

選抜された参加者は、モントルーでのコンクールへの登録資料と二次登録料200スイスフランをローザンヌ国際バレエコンクール事務局宛に送付する。**最終期限は、2020年11月30日**。

第3段階 モントルー 選考（SELECTION）・決選（FINAL）・ネットワーク・フォーラム

参加者は、2021年1月31日（日）朝、スイス、モントルーにあるストランヴィスキー・オーディトリウムに集合する。受付時間については、ビデオ選考後に連絡される。

参加者は年齢別・性別の4グループに分けられる。

ジュニア : 2004年2月7日から2006年2月6日生まれ

シニア : 2002年2月7日から2004年2月6日生まれ

1. 5日間の審査:

◇月曜日から木曜日

審査員は、クラシックとコンテンポラリーのクラスを観察後、採点する。クラシック・クラスの終わりとコンテンポラリー・クラスの終わりにアンシェヌマンの稽古がある。

◇金曜日

全参加者は、クラシック・バリエーションとコンテンポラリー・バリエーションを舞台上で公開発表し、審査員はその採点を行う。

終了後、審査員は全5日間の審査を考慮し、決選への進出者を最大20名選抜する。

審査員は、技術的、身体的レベルが不十分と判断された参加者に対し、コンクール参加の許可取り消しをいかなる時にも申し渡すことができる。

2. クラス、コーチング・セッション、面接

◇モントルーにおけるコンクール期間中、全参加者は:

- 毎日バレエクラスを受ける。
- コンテンポラリーのクラスを受ける。
- クラシック・バリエーションとコンテンポラリー・バリエーションのコーチングを受ける。

◇決選に選抜されなかった参加者は:

- 審査員との個人面接を受ける。
- ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にあるスクール及びカンパニーのディレクターが見学するバレエクラスに参加することができる。
- ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にあるスクール及びカンパニーからのオファーがあった場合、そのディレクター、もしくは公式代理人との個人面接することができる(家族もしくは付き添い教師の同席可)。ネットワーク・フォーラムにおいてローザンヌ国際バレエコンクールは、提携スクール及びカンパニーのみとの面接のアレンジを行う。

◇スカラシップ賞、プロ研修賞に入賞しなかった決選出場者は:

- ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にあるスクール及びカンパニーからのオファーがあった場合、そのディレクター、もしくは公式代理人との個人面接をすることができる(家族もしくは付き添い教師の同席可)。ネットワーク・フォーラムにおいてローザンヌ国際バレエコンクールは、提携スクール及びカンパニーのみとの面接のアレンジを行う。

3. 決選 FINAL

土曜日

決選進出者は、舞台上でクラシック・バリエーションとコンテンポラリー・バリエーションを公開発表し、審査員はその採点を行う。その後、審査委員会は、ローザンヌ国際バレエコンクール受賞者を選出する。

4. モントルーでのコンクール開催中の服装

◇1~4日目(月曜日・火曜日・水曜日・木曜日)

クラシックバレエクラス及びコーチング・セッション

■女子：

- ・袖なしのシンプルなレオタード（柄無し）、ピンクのタイツ、ソフトバレエシューズ、ポワントシューズ（リボン付き）
- ・宝石類、ヘアアクセサリは不可。
- ・クラシック・バリエーションのコーチング・リハーサルでのリハーサル用チュチュの着用可。
- ・コンテンポラリー・バリエーションのコーチング・リハーサルでのスカートの着用可（振付上必要な場合）。
- ・配布されるゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

■男子：

- ・身体にフィットしたシンプルなTシャツ（色は白か黒）もしくは白のレオタード、黒いタイツ、白いソックス、白いソフトバレエシューズ。
- ・配布されるゼッケンを身体の前と後ろに付ける。
※ホームページ上の“Example”を参照。

コンテンポラリーダンスのクラス及びコーチング・セッション

■女子：

- ・黒いフットレスタイツ（足首丈）、レオタード着用。
- ・足の裏を保護するためのニュー・ピエ（フット・アンディーズ）を着用してもよいが、必須ではない。
ソックスの着用推奨。
- ・ヘアスタイルは、ポニーテール推奨。
- ・宝石類、ヘアアクセサリは不可。
- ・ゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

■男子：

- ・黒いフットレスタイツ（足首丈）、身体にフィットしたシンプルなTシャツ(色は白か黒)を着用。
- ・足の裏を保護するためのニュー・ピエ（フット・アンディーズ）を着用してもよいが、必須ではない。
ソックスの着用推奨。ゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

コンテンポラリー・クラスでは、床でローリングをするケースに備えてゼッケンを練習着に縫いつけることを推奨。

◇5日目 & 決選（金曜日・土曜日）

- クラシック・バリエーション：参加者が各自用意した衣裳を着用。選択したバリエーションに適しているシンプルな衣裳が望ましい。審査の対象はダンサー自身の可能性であり、衣裳ではない。
- コンテンポラリー・バリエーション：2021年ローザンヌ国際バレエコンクールのコンテンポラリー・バリエーション公式ビデオでダンサーが着用している衣裳に近いものを用意すること。

バリエーションについて

モンテルーで開催されるコンクールに向けて、ビデオ選考通過者は、ソロ2作品（クラシック・バリエーションとコンテンポラリー・バリエーション）を準備する。

バリエーションは、**2020年10月29日**までにローザンヌ国際バレエコンクールのホームページにビデオ選考の結果と同時に発表される。

クラシック・バリエーションに使用する曲は、ローザンヌ国際バレエコンクールのホームページ上の公式ミュージック・ファイルからダウンロードができる。当コンクール指定以外の音源の使用は認められない。

1. クラシック・バリエーション

参加者は、性別・年齢グループ別（ジュニア/シニア）に発表されたクラシックのバリエーションから1作品を準備する。バージョンは参加者が選択する。技術的、様式的レベルがそのバリエーションにふさわしいものであるよう、国際的に認知されているバレエカンパニーのレパートリーのバージョンであることが望ましい。

2. コンテンポラリー・バリエーション

参加者は、性別・年齢グループ別（ジュニア/シニア）に発表されたコンテンポラリーのバリエーションから1作品を準備する。

バリエーションは、コンクール公式ミュージック・ファイルに納められた音楽を使用し、コンクール公式ビデオファイルに納められたバージョンを発表しなければならない。振付けの変更は一切認められない。

当コンクール終了後、同年内に当コンクールのコンテンポラリー・バリエーションを踊ること希望する参加者は先にローザンヌ国際バレエコンクールに書面による申請を送付し、その後 振付家に申請すること。

この「コンクールの概要」(COMPETITION PROCEDURE)は、「コンクール参加要項」(Rules and Regulations)の一部を成すものである。